

アビリティの花咲いています ～機能訓練の現場から～

令和7年12月
アビリティ共生デイ
Vol.77



80代 女性 普段は車椅子座位で過ごされています。
既往：糖尿病、高血圧症、**不眠症**、眼瞼下垂 等
夜寝られないことがあり、その際は日中**傾眠傾向**が見られ、
ADLに大きな変化が見られます。
調子が良い時は手すり把持で立ち上がりを軽介助で行えます。



職員の異動があり、現在作業療法士3名、理学療法士1名が機能訓練をしています。
利用者様の現状と合わせて紹介を少しさせていただきます。



立ち上がり・立位保持訓練

覚醒状態が良い時は見守り～軽介助で
立ち上がり～立位保持を出来ています。
トイレや入浴時の**介助量軽減**を図ります。



名前：末廣達也
職種：作業療法士



端座位保持、リーチ動作訓練

日により傾眠傾向が見られる他、車椅子上で
座位姿勢が崩れやすいです。
なので**端座位の安定性向上**から、**覚醒促し**や、
活動意欲の向上を図ります。



名前：立野花波
職種：作業療法士



関節可動域訓練

訓練時や日常生活動作時に痛みの訴えはなく、拘縮予防を図ります。



名前：横木貴祐
職種：理学療法士



食事動作訓練

介助が必要なスプーンで掬う動作訓練を中心に行い、自立度向上を図ります。



名前：向谷洋平
職種：作業療法士



生け花教室



工房たく活動記録



今回は要介護4で施設へ入居されている方を紹介しました。傾眠傾向が見られる方ですが、活動によっては集中される様子も見られています。今後もケアプランや本人の気持ちに沿ったリハビリを行っていきます。

アビリティ共生デイ

086-441-5252 お問い合わせ：磯崎・末廣